



ポレポレ農園



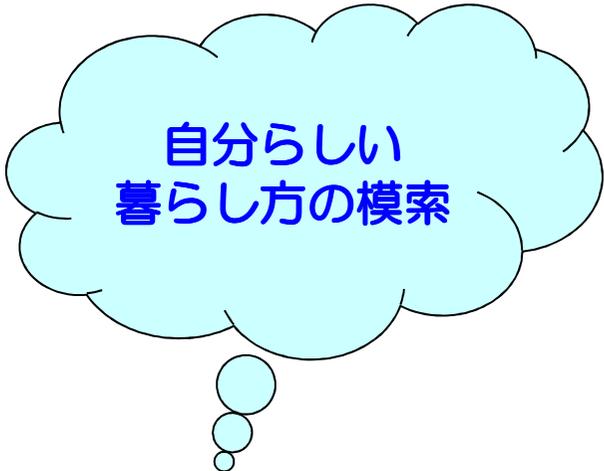




2012年1月

WWOOFで移住先探しの旅

島での滞在中、偶然良い家を発見。



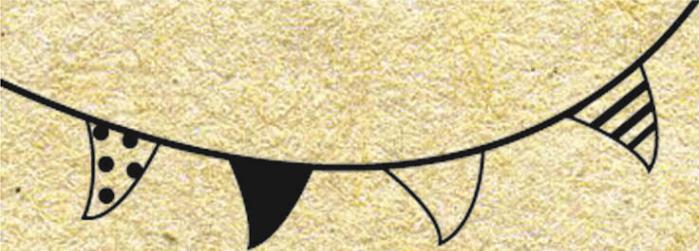
自分らしい
暮らし方の模索

2012年3月

とりあえず移住！

果樹園でアルバイトをしながら、島の暮らしを学ぶ。

自分の持っている、ささやかなデザインスキルの可能性や島での意外な需要に気が付きはじめる。



オキウラ

OKIURA
marche

マルシェ

海の幸 おいしいものいろいろ

ほのぼの おんがく

フリーマーケット

物々交換

大崎上島産 新鮮農産物

手作り雑貨 アート

こども広場 あおぞら絵本館

◇大崎上島町 沖浦港前広場

◇11月18日(日) 10時～15時まで

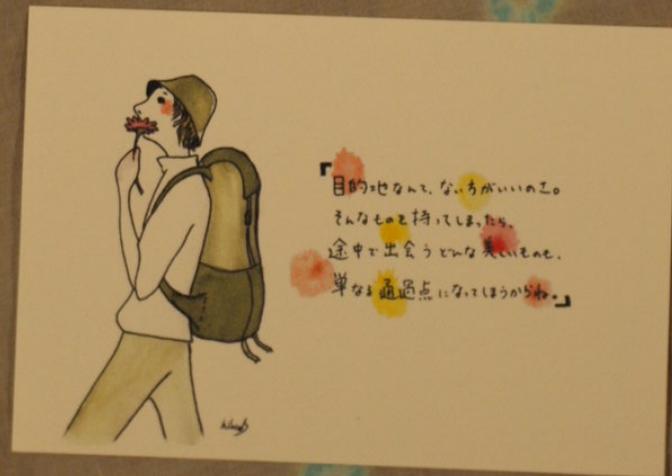
主催 大崎上島フランス

問い合わせ 080・5066・7010 (とうま)

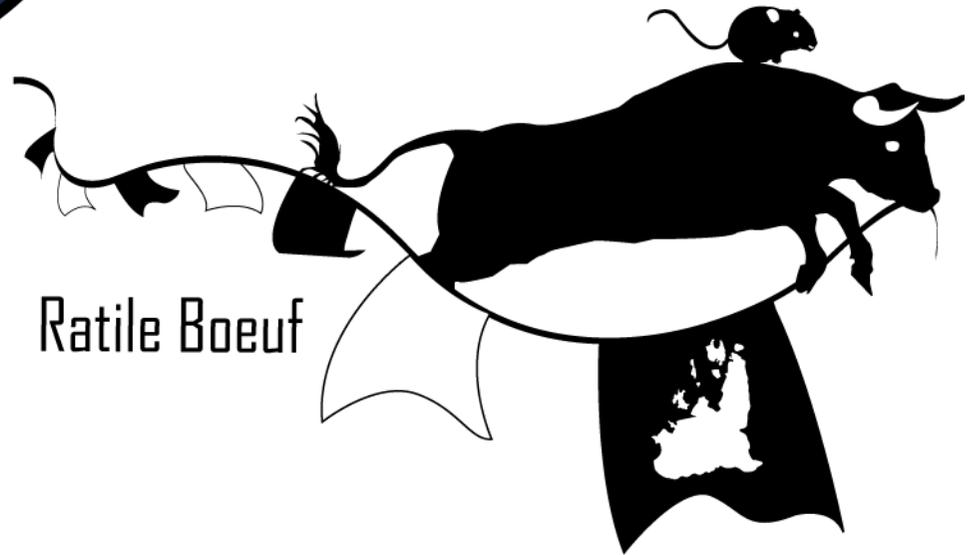
雨天決行！
晴天尚結構！











あい
かみじま 人縁の集い

大崎上島町移住者交流会

南の里かわら版

第2版
平成26年
9月
南の里集落支援員
63-0186

ふるさと探検

南の里かわら版では、先人たちが歴史と文化の中で積み重ねてきた、様々な知恵や心を取り上げて行きたいと思えます。
第一段は、明石の御串山八幡神社です。

御串山八幡神社の歴史と由来

御串山八幡神社の造立で最も古い記録が残っているのは、鎌倉時代。今から七六〇年昔のこと。「御串山」という地名の由来は、神功皇后が、三韓征伐に行かれる際「尋港し、この山で景色を眺めながら髪を櫛でとかしたことから、そう呼ばれるようになったそうです。

人と文化を考える

明石・沖浦地区の神社の神事を担当して下さる、中野八幡神社の宮司、澤山さんへ、お祭りの「心」そして、この地域の伝統について、お話を伺って頂きました。



神功皇后（イメージ図）

明石からの眺めは美しい、旅の疲れも、癒やされていくわ。

「高齢化がどんどん進んでいく中で、（社殿や伝統を）よへ守っていかねばと思っています。今後まことのよう継承していくかが課題です。祭りの心とは、『生かされていく』を再確認して、感謝は必ずあります。」

お祭りで先祖代々から続く命の繋がりを感じし、命の大切さを改めて考えてみました。



お祭りの心
澤山 薫久 志尚
昭和18年3月14日生まれ
中野八幡神社16代目宮司
好きな食べ物：鳥の出焼
趣味：釣り（釣りのり私人）

ふるさと昔話 「御串山のまつだけ飛ばし」

今から百年程昔、わしの爺さんが子供じゃった頃の話じゃが御串山にはきょうさん「まつだけ」が生えており、大きな袋がすべいっばいになるほど採れたそうです。傘が開いたようななどは値打ちが低いもので爺さんとその友達は「まつだけ」で「まつだけ」織り飛ばしてどっちが遠くへ飛ぶか賭けて遊んだそうです。今からしてみればもったいない話じゃが、二十年前に前評判「二本だけ採れたら」話を聞いたら「まつだけ」は、全く採れなくなっていました。



※まつだけ（二松茸）（明石地区に生える）

「南の里朝市」開催決定！ ☆出店者募集中心☆

「アリンコ調査の結果、要望が多かった朝市を、十月四日土曜日より沖浦観光物産館にて開催することとなりました。」
「南の里朝市」では、地元の農産物、特産品等を出品・販売して下さる方を募集しています。地域の人は、元気であり続けることを応援するよう「朝市」を目指しています。問い合わせは「南の里」朝市事務局（☎63-0186）まで。

南の里集落支援員事業 スタッフ紹介

「南の里」の「コ」が好き！

地域の方は人情に厚く、親切。人の繋がりを大切に助け合って生きている南の里が大好きです。専外で暮らしていた経験を活かし、人と人との出会いを大切に、現状をしっかり見つめていきたいと思えます。



山竹 敏 専任支援員
昭和34年10月16日生まれ
趣味はスポーツ鑑賞（野球・ゴルフ）
明石地区 本浜区在住
生まれも育ちも南の里

南の里の「す・て・き・び・と」紹介

「地域」の魅力は「人」の魅力！南の里には地域を愛し、地域に生きる、果敢な人が沢山暮らしていらっしゃいます。かわら版では「そんなす・て・き・び・と」「イベント」「地域の魅力を再発見、再発信していきたいと思えます！」

小笠原 勝司さん・勝子さん（夫妻）（沖浦）



小笠原勝司さんは、元水泳選手で団体七年連続出場という偉業の持ち主。現役時には、元オリンピック選手の山中毅氏（メルボルンオリンピック銀メダリスト）とライバル関係にあり、互いに切磋琢磨した仲のこと。そんな小笠原さんご夫妻の現在の楽しみは「民泊」。料理上手な勝子さんが、心を込めてつくった料理「子ども達は



お腹も心も満たされて、大崎上島を満喫しているようです。十月には、三組の受け入れを予定しており、「今からでもむわむわ」に備えそしてお話していただきたいと思えます。

今日の「あさなつ」コーナー

沖浦おさかな公園広場の植木の手入れや、除草、清掃をイベントになっている関係、ありがとうございます。お話を聞かせていただきありがとうございます。田古地区・男性

「あさなつ」のコーナー「新しいお話を聞かせてください」
投稿は、南の里集落支援員事務局（〒630-0186）の事務局までお願いします。
〒630-0186 南の里

2013年10月

南の里 集落支援事業 サポート支援員になる

地域の現状リサーチ、魅力の発掘

2014年7月

南の里かわら版 第1版 発刊

2014年9月

南の里かわら版 第2版 発刊

現在

南の里かわら版 第3版 発刊準備中

自然環境への配慮
みんなのHappy!を増やす仕事をした
いなあ♪

これから

よそもんの目 + 若者の発想 + 小さなデザインスキルを活かした田舎での仕事、自分らしい働き方の実践。



ご静聴、ありがとうございました♪